

# バス・鉄道事業者における先行トライアルの報告

---

※令和8年2月12日時点

【タクシー事業の許可を受けるパターン】

運行主体	運行開始 (予定)時期	運行曜日・時間帯・運行エリア	概要
東京バス	令和7年6月1日～	月～日:13時～18時台 金・土:16時～翌5時台 クルーズ船寄港日の入港時～出港時 沖縄本島	バスドライバー、バスガイド、事務職員等が 閑散期にドライバーとして運行
東急バス	タクシー型: 令和7年12月3日～ 相乗り型: 令和8年3月～(予定)	【タクシー型】: 月～金:7～10時台、品川区・大田区等 【相乗り型】: 月～金:7～9時、世田谷区宇奈根・喜多見地区	【タクシー型】路線バス地域で、NRSを活用 したバス路線の補完 【相乗り型】オンデマンドバスの乗用化によ るダウンサイジング
全但バス	令和7年10月1日～	月～金:7時～19時 土 :8時～14時 兵庫県豊岡市竹野地域	【令和7年10月1日～】 ① 一定のエリア内における少人数の デマンド型乗合運送 【令和8年4月開始予定】 ② 定時定路線型の乗合運送 (朝夕のピーク時間帯における通勤・通学の足) ③ エリアを限定したタクシー型の個別輸送
鹿児島交通 種子島・屋久 島交通	【指宿】令和8年2月下旬(予定) 【種子島】令和8年2月14日 【屋久島】令和8年2月16日	【指宿】7時～17時台 【種子島】5時～22時台 【屋久島】5時～22時台	ホテル職員がドライバーとして、発着地のい ずれかがいわさきグループの施設の場合に 限って運行

【タクシー事業者とパートナーシップを組むパターン】

運行主体	運行開始 (予定)時期	運行曜日・時間帯・運行エリア	概要
伊予鉄グループ	令和7年6月13日～	金:16時～翌5時 松山交通圏(松山市、東温市、砥部町、松前町)	バス及び鉄道の職員がドライバーとし て運行

# 東京バス株式会社における運行実績等

## 背景

- 旅行者(インバウンド含む)の増加に伴うタクシー需要への補完として日本版ライドシェアで対応
- 貸切バス事業の閑散期にバスガイドや事務所職員を活用



## 「論点整理」をもとに講じた措置

- 輸送ニーズに合わせた運行時間帯等の拡大  
金・土:16時～翌5時台、クルーズ船寄港日の入港時～出港時  
⇒上記に月～日:13時～18時台を追加

## 運行概要

- 【運行開始日】 令和7年6月1日
- 【運行エリア】 沖縄本島
- 【運行時間帯】 月～日 13時～18時台  
金・土 16時～翌5時台  
クルーズ船寄港日 入港時～出港時
- 【運行台数】 6台
- 【配車ツール】 GO、UBER

## 運行実績等

- 【登録ドライバー数】 10名
- 【運行回数】 1,182回 ※R7.12月末時点
- 【ドライバーの声】
  - もともと興味があったドライバーの仕事(二種免許を取得することなく)経験することができた
  - ガイドの知識を活かしてお客さまに案内することができた
- 【利用者の声】
  - 快適な運転でドライバーの方の対応も丁寧でよかった

## トライアルの評価

- 【良かった点】
  - 閑散期における人材および遊休資産の活用ができた
  - 新人タクシードライバーの乗務研修としても有効
- 【課題】
  - タクシー運転手との配車場所を巡るトラブル等があった

## 特記事項

- 乗客、依頼回数、単価等アプリにより特色があった
- これまでの売上データからもっと稼働が見込める時間に運行し、事業としての採算ベースに乗せていきたい

# 東急バス株式会社における運行実績等

## 背景

- 都内の東急バス路線バスエリアにおいて、日本版ライドシェアにてバス輸送を補完  
⇒柔軟性が高い乗用サイズによる利用動向・ダイレクトアクセスの検証



## 「論点整理」をもとに講じた措置

- タクシーの許可要件の緩和
  - ①営業所、自動車車庫及び仮眠施設を共用化、②バス事業における運行管理体制を併用
  - ③事業用自動車を保有しない、④役員の法令試験の緩和
- 運行区域の柔軟化  
タクシーの営業区域よりもダウンサイズした運行区域を設定

## 運行概要

- 【運行期間】 令和7年12月3日～令和8年2月27日
- 【運行エリア】 主に東京都品川区・大田区地域
- 【運行時間帯】 7時～10時台(平日のみ)
- 【運行台数】 1台
- 【配車ツール】 GO

## 運行実績等

- 【登録ドライバー数】 5名(東急バス乗務員)
- 【運行回数】 39回(17営業日) ※R7.12月末時点
- 【ドライバーの声】
  - バスとは異なる運行方法やアプリ操作に不安はあったが、問題なく対応できている
- 【利用者の声】
  - ドライバーの方が車いすのまま乗車することを手伝ってくれたので、スムーズに病院に行くことができた

## トライアルの評価

- 【良かった点】
  - 路線バス以外の旅客の流れを把握できた
  - 路線バスでは実現できない輸送サービスを提供することができた
- 【課題】
  - 地図アプリに反映されていない交通規制で迷い、お客様から指摘いただいたことがあった
  - ライドシェアドライバーの技量向上(ドライバーのプロとしての道路知識、安全に係わる運転技術や意識)が必要と感じた

## 特記事項

- 令和8年3月から3か月程度、既存のオンデマンドバス運行エリアにおいて、自家用車及び自家用ドライバーを活用した「相乗り型(1:N)」輸送を実施予定  
⇒少量輸送(オンデマンドバス)の乗用化によるダウンサイジングの効果を検証

# 全但バス株式会社における運行実績等

## 背景

- 豊岡市竹野地区における交通再編にあわせて自家用車・一般ドライバーを導入。
- 時間帯で移動需要が変動することから、同一の自家用車を活用して、移動需要に対応できる様々な交通サービス(日本版ライドシェア、定時定路線型日本版ライドシェア、デマンド乗合型日本版ライドシェア)を提供。



## 「論点整理」をもとに講じた措置

- 乗合運送の柔軟運用  
日本版ライドシェアの乗合運送について、運行する自動車の乗車定員の条件を緩和
- 運行区域の柔軟化  
タクシーの営業区域よりもダウンサイズした運行区域を設定



## 運行概要

- 【運行開始日】 令和7年10月1日
- 【運行エリア】 兵庫県豊岡市竹野地域
- 【運行時間帯】 月～金 7時～19時、土 8時～14時
- 【運行台数】 3台
- 【配車ツール】 電話もしくはWeb予約

## 運行実績等

- 【登録ドライバー数】 13名
- 【運行回数】 807回 ※R7.12月末時点  
(10月:252回 11月:276回 12月:279回)
- 【利用者数】 1,042人 ※R7.12月末時点  
(10月:339人 11月:358人 12月:345人)
- 【ドライバーの声】
  - 乗客の声がモチベーションアップになっている
- 【利用者の声】
  - 地域に交通が残るだけでも大変ありがたい

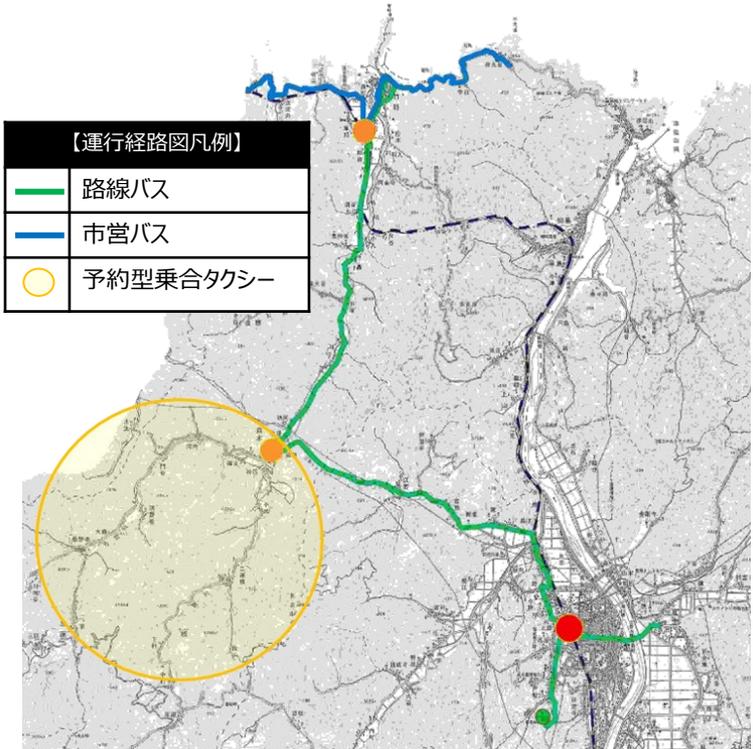
## トライアルの評価

- 【良かった点】
  - 一般ドライバー活用により、2種免許ドライバーを市内他路線等に活用することが可能となったため、乗務員不足の緩和及び路線維持に寄与
  - 路線バスからデマンドや新たな定時定路線型(スクール併用)等、輸送の効率化が図られつつある
  - 行政・地域関係者との密な事前調整によりスムーズな開始が出来た
- 【課題】
  - 関係者交代時における情報の共有

## 特記事項

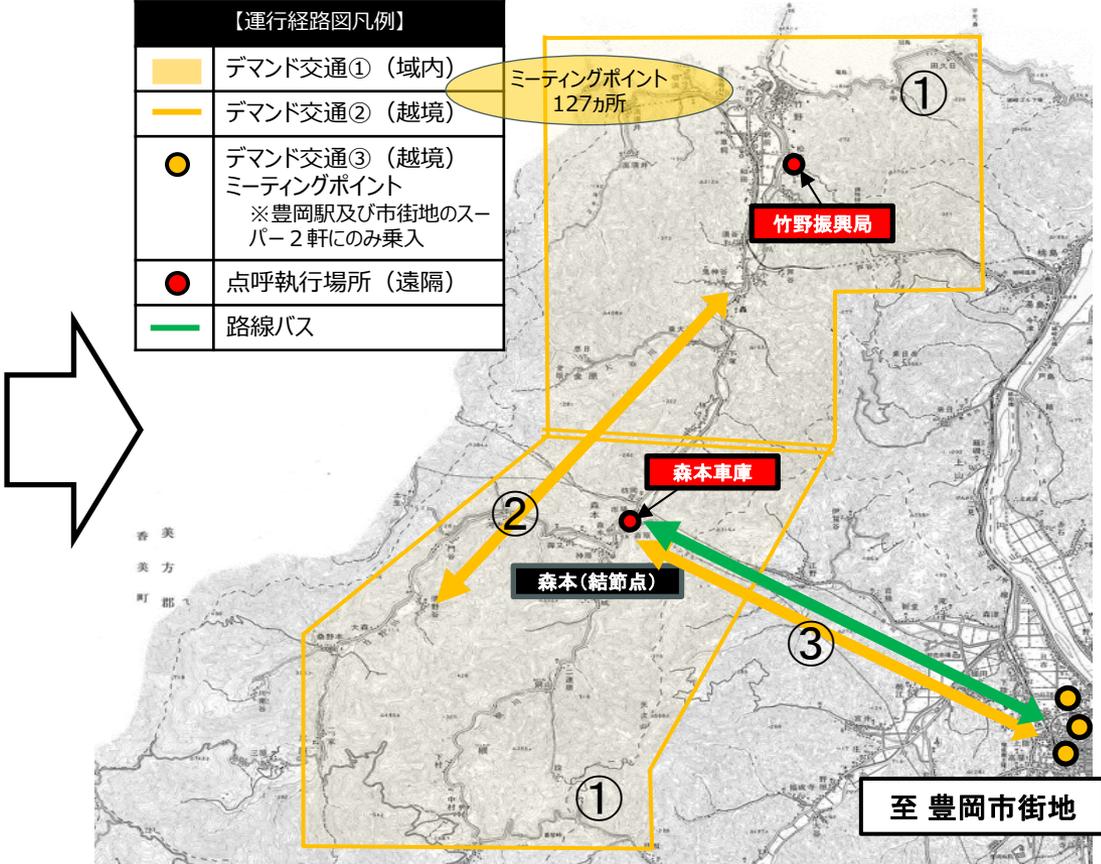
- 再編前と再編後において、地域内での1日あたり利用者数は大きな変化はないが、地域内移動の利用者が少し増加傾向
- 運行回数の約10%は相乗りで運行している
- ドライバーズアプリを試験運用中、各ドライバーの乗務可能な日・時間帯などと乗務時間(業務)のマッチングを行う仕様

# 全但バス株式会社における運行実績等



再編前

【運行経路図凡例】	
■ (Yellow square)	デマンド交通① (域内)
— (Yellow line)	デマンド交通② (越境)
● (Yellow circle)	デマンド交通③ (越境) ミーティングポイント ※豊岡駅及び市街地のスーパー2軒にのみ乗入
● (Red circle)	点呼執行場所 (遠隔)
— (Green line)	路線バス



再編後

竹野からはじまる「新しい移動のカタチ」



竹野地域予約型乗合交通

たけの～る  
Takeno area reservation-based shared transportation  
Takenōru

豊岡市 × 全但バス × 豊岡市社会福祉協議会 × 竹野地域のみな

みんなで作る新しい移動のカタチ



竹野地域予約型乗合交通  
たけの～る  
Takeno area reservation-based shared transportation  
Takenōru



竹野地域がこれからも暮らしやすい地域であるために

「買い物に行きたいけどいい時間に交通手段がない・・・」  
「バス停が遠くて歩いていけない・・・」などの今の交通のお困りことを解消するために、地域のみなさまとの協創から「竹野地域予約型乗合交通」が誕生しました。普段のお出掛けを、もっと気軽に！ もっと便利に！ まずは1度、「たけの～る」をご利用ください。

運行日  
運行時間

月曜日～金曜日・・・7時～19時  
土曜日・・・・・・・8時～14時  
●月～土は祝日でも運行（但し、12/30～1/3は運休）

車両3台で運行



予約方法  
電話予約  
web予約

電話予約 TEL.0796-47-2033

豊岡市社会福祉協議会竹野支所  
●受付9時～16時30分（土、日、祝日を除く）  
●乗車希望日の7日前から予約を受け付けます

●基本ルール・・・利用日の前日までに予約してください。  
・往復利用される方は、「行きと帰りの予約」をお願いします。  
・運行可能な車両があれば当日予約を受け付けます。  
・予約は乗車希望の1時間前までにしてください。

予約時に必要な情報 ●氏名 ●電話番号 ●乗降ポイント ●到着希望時間

web予約



●受付：6時～20時  
●乗車希望日の6日前から予約を受け付けます

運賃と  
運行範囲  
（定額制）

① 竹野地区・中竹野地区・竹野南地区内 300円  
② 竹野地区・中竹野地区～竹野南地区 500円  
③ 竹野地域～豊岡市街地 1,000円

●小学生半額 ●6歳未満は大人1人に対し1人まで無料 ●身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方は半額、また手帳に「要介護」「介護付」の記載がある方は介護人又は付添人の方も同額の割引を適用します。（手帳を必ずご提示ください）

運行区域  
乗降場所

●竹野地域全域127か所+香美町相谷区2か所  
※詳細はパンフレット裏面または豊岡市ホームページからご確認ください。  
●市街地の3か所  
・豊岡駅・バザールタウン豊岡メガフレッシュ館・コアデザイン館



豊岡市ホームページ



注意事項

●天候や道路状況により到着時間が変わる場合があります。●危険物の持ち込みは禁止です。●ペットの乗車はできません。●車内での飲食・喫煙はできません。●他のお客様の迷惑になる行為はしないでください。●乗降の介助はできませんので、予めご了承ください。

# 愛称は「たけの～る」

令和7年10月1日現在

路線バス時刻表					
森本バス停～豊岡病院・豊岡駅（平日のみ運行）					
森本（7:35発）→豊岡病院	580円	豊岡駅（6:59発）→森本	540円		
森本（16:30発）→豊岡駅	540円	豊岡駅（15:17発）→森本	540円		
森本（18:30発）→豊岡駅	540円	豊岡駅（17:39発）→森本	540円		

停留所	運行	土×	土×		土×	土×	土×	土×	土×		
豊岡駅	7:38	8:01	9:00	10:05	11:13	12:05	13:08	14:37	15:35	16:30	230円
豊岡病院	7:47	8:09	9:12	10:15	11:22	12:17	13:17	14:47	15:45	16:42	

停留所	運行	土×	土×	土×	土×	土×			土×	土×	
豊岡病院	9:38	11:00	11:41	12:35	13:30	14:30	15:35	16:35	17:30	18:07	230円
豊岡駅	9:49	11:08	11:52	12:43	13:38	14:38	15:43	16:43	17:38	18:15	

※土×印：土曜・日曜・祝日及びお盆（8/13～15）・年末年始運休（12/30～1/3）  
※掲載されている時刻表は一部の便です。詳細は「たけの～る」車内に配布用として置いてある時刻表をご確認ください。



竹野地域予約型乗合交通 利用方法 Q&A



- Q 予約なくても乗車することはできますか？
- A 予約なしで乗車することはできません。完全予約制になります。また同乗者がいる場合は、同乗者の予約も必要になります。
- Q 行きの予約の際に帰りの予約も頼みたいのですが、できますか？
- A 予約忘れを防止するために、行きの予約の際に帰りの予約も合わせていただくとお願いしています。
- Q 市民以外の人（観光客など）は利用することはできませんか？
- A 市民以外（観光客など）も予約していただくことで利用することができます。ただし、市があらかじめ定めた乗降場所間の乗車となります。
- Q 乗降場所には到着予定時間のどのくらい前に待っておけばいいでしょうか？
- A 到着予定時間の5分ぐらいい前には、乗降場所にてお待ちください。到着予定時間を3分程度経過し、乗降場所にご不在の場合は、待たずに次の乗降場所に向かいます。
- Q 運転手に直接予約することはできますか？
- A 運転手に直接予約することはできません。予約センターへ電話またはインターネットからの予約をお願いします。
- Q どのような運行時間になるのでしょうか？
- A 月曜日から金曜日は午前7時～午後7時まで、土曜日は午前8時から午後2時までの運行です。乗車される時刻が運行時間内であれば降車される時刻が運行時間を過ぎて乗車できます。
- Q 予約はいつからできますか？
- A 乗車日の7日前から受け付けます。当日予約については、予約締切時間である乗車したい時間の1時間前までにご予約をお願いします。また、当日予約については平日のみ、午前10時以降に運行する便のみ受け付けます。インターネットからの予約については、乗車日の6日間の午前6時から午後8時までとします。

# ドライバーアプリの主要機能と画面イメージ

## ドライバー

- ・勤務可能時間(シフト)登録・確認
- ・免許証有効期限の管理
- ・そのほか業務に関する連絡・確認 など

## 管理者

- ・勤務可能時間(シフト)の管理
- ・交通モードの登録とアサインの決定
- ・欠員発生時の欠員募集 など



The screenshots show the driver's app interface for shift registration. The first screen shows a calendar view for October 2025, with the 2nd (Thursday) selected. The second screen shows the selection of a shift pattern for October 2nd, with options for '午前中 (9-12時)', '午後 (13-17時)', and '夕方・夜間 (17-21時)'. The third screen shows the selection of a '定型パターン' (Fixed Pattern) for October 2nd, with options for '毎週月曜 9:00~12:00', '毎週火曜 13:00~17:00', and '毎週金曜 9:00~17:00'. There is also an option to '+ パターンを登録する' (Register pattern).



The screenshot shows the manager's app interface for driver assignment. The title is '豊岡ドライバーアプリ シフト管理システム' (Toyooka Driver App Shift Management System). The main screen is titled 'ドライバー一覧と希望時間帯' (Driver List and Preferred Time Slots) and shows a grid of drivers and their available time slots for the days 9/29 (Monday), 9/30 (Tuesday), 10/1 (Wednesday), 10/2 (Thursday), and 10/3 (Friday). The drivers listed are 田中太郎 (Tanaka Taro), 佐藤花子 (Sato Hanako), 山田次郎 (Yamada Jiro), 鈴木一郎 (Suzuki Ichiro), and 高橋美子 (Takahashi Misako). The interface also shows a search bar for drivers, a dropdown for '全ドライバー' (All Drivers), and a summary at the bottom: '総スロット数 2', 'アサイン済み 1', '未充足 3', and '充足率 25%'. There is a 'ログアウト' (Logout) button at the bottom left.

- ・ 2026年1月に、たけの一でWEBアプリとして運用開始
- ・ 地域全体の輸送の担い手をまとめる仕組みとして展開を想定

# 「豊岡ドライバーアプリ」の主要機能

ドライバー

管理者

ドライバー

## 勤務可能時間帯の入力

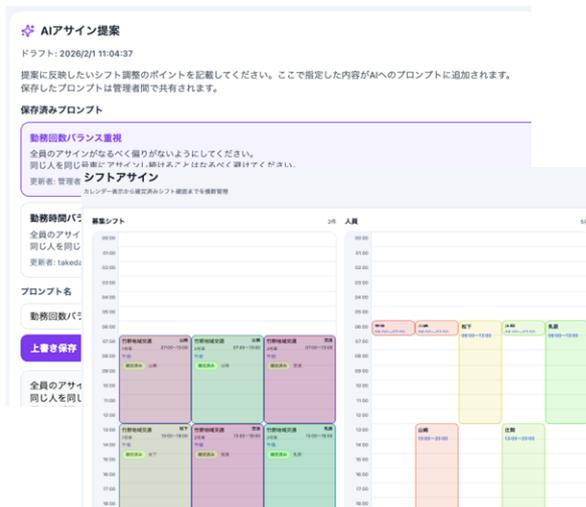
- LINEアプリとして開発。スマホに慣れない方がつまづきやすいログインや入力操作をスムーズに
- 日別の勤務可能時間帯を入力



～毎月20日  
までに入力

## AI+ 管理者によるシフト調整

- プロンプトを編集することで必要な調整をAIが実施。管理者が確認の上、マウス操作で細部を調整し確定



25日頃に  
公開

## シフト公開・運用

- ドライバーは確定シフトをアプリで確認
- 予定のキャンセルはアプリ上で連絡。欠員が出た場合は「欠員募集」が自動で公開され、応募があれば自動で確定



# 鹿児島交通株式会社における運行概要等(指宿市)

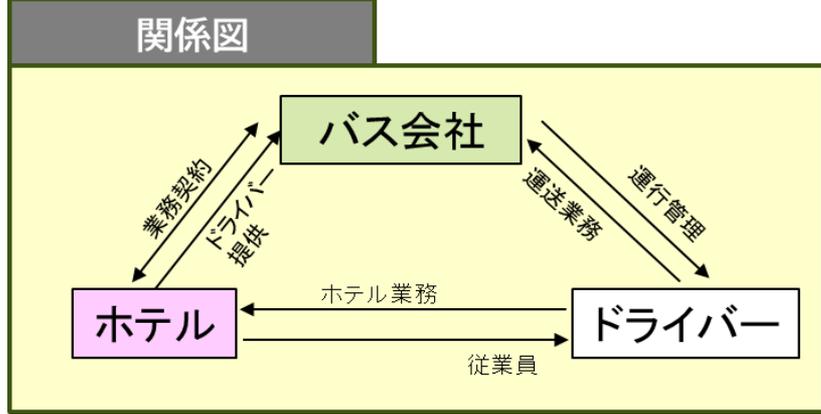


## 背景

- ホテルもしくは駅からゴルフ場への距離が長く、タクシーの配車を断られることがあることから、当該旅客のニーズに対応するために日本版ライドシェアを導入。  
※夜間やチェックアウトの時間の供給不足はあるが、弊社ホテルが閉館したので除外

## 「論点整理」をもとに講じた措置

- タクシーの許可要件の緩和
  - ① 営業所、自動車車庫及び仮眠施設を共用化
  - ② バス事業における運行管理体制を併用
  - ③ 事業用自動車を保有しない
  - ④ 役員の法令試験の緩和
- 輸送ニーズに合わせた運行時間帯等の拡大



## 運行概要

- 【運行開始日】 令和8年2月下旬(予定)
- 【運行エリア】 指宿(発着地のいずれかがいわさきグループの施設の場合に限る)
- 【運行時間帯】 7時～17時台
- 【運行台数】 2台
- 【配車依頼】 ゴルフ場フロントで申し出を受ける  
WEBサイトなどで事前依頼

## 特記事項

- 対象者は、グループ施設の利用者に限定
- 発着地の片方が固定なので、目的地別料金表を作成し、配車依頼のフローを簡素化予定



# 種子島・屋久島交通株式会社における運行概要等(種子島町、屋久島町)

## 背景

- タクシー営業所とホテルが離れているため、タクシーの配車を断られることがある。
  - チェックアウト時に、供給力不足によりタクシーが手配できないケースがある。
- ～時間帯毎における移動ニーズ～
- AM5～10時 ホテル－交通拠点(港・空港):タクシーの供給力不足
  - 日中 ホテル－お土産店等:ホテルが遠方のため、配車を断られる
  - 17～22時 ホテル－飲食店:タクシーの営業が終了している

## 「論点整理」をもとに講じた措置

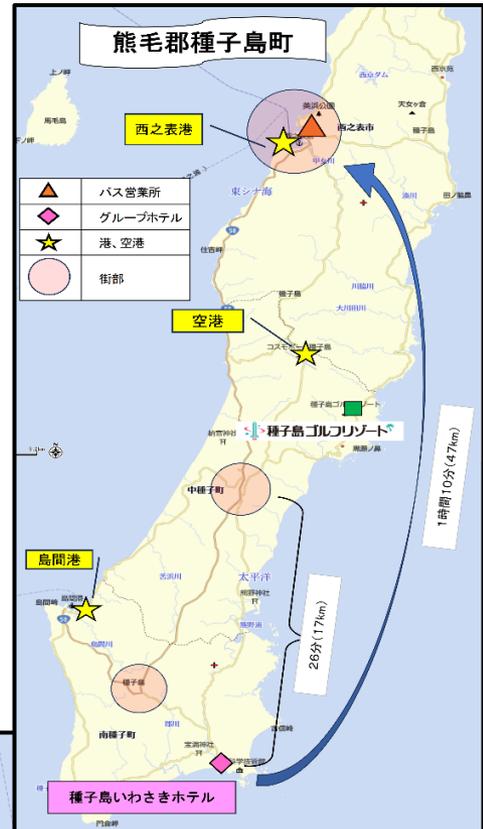
- タクシーの許可要件の緩和
  - ①営業所、自動車車庫及び仮眠施設を共用化、②バス事業における運行管理体制を併用、③事業用自動車を保有しない、④役員の法令試験の緩和
- 輸送ニーズに合わせた運行時間帯等の拡大

## 運行概要

- 【運行開始日】 令和8年2月14日(種子島)  
令和8年2月16日(屋久島)
- 【運行エリア】 種子島、屋久島(発着地のいずれかがいわさきグループの施設の場合に限る)
- 【運行時間帯】 5時～22時台
- 【運行台数】 屋久島2台、種子島2台
- 【配車依頼】 ホテルフロントで申し出を受ける  
WEBサイトで事前依頼

## 特記事項

- 対象者は、グループ施設の利用者に限定
- 発着地の片方が固定なので、目的地別料金表を作成し、配車依頼のフローを簡素化予定



# 伊予鉄バス株式会社 & 伊予鉄道株式会社における運行実績等

## 背景

- 伊予鉄タクシー、伊予鉄道及び伊予鉄バスのグループ内3社でパートナーシップを組み、日本版ライドシェアを共同で運行。
- 当該地域におけるタクシーの供給不足解消及び地域公共交通を担うグループとしての使命感から実施。



## 「論点整理」をもとに講じた措置

バス・鉄道事業者がタクシー事業者とそれぞれパートナーシップ契約を締結

- 施設・車両の共用 鉄道・バスの社用車を日本版ライドシェア車両として活用
- 労務管理・就業規則 労働時間の把握など労務管理を徹底

## 運行概要

- 【運行開始日】 令和7年6月13日
- 【運行エリア】 松山市近郊
- 【運行時間帯】 金曜日 16時 ~ 翌5時
- 【運行台数】 2台(伊予鉄道1台、伊予鉄バス1台)
- 【配車ツール】 なし(電話配車)

## トライアルの評価

### 【良かった点】

- 地域全体・伊予鉄グループ全体で地域の交通を守っていくための”NRS”のノウハウを早期に得られたこと

### 【課題】

- 鉄道・バスの余ったリソースを活用することをコンセプトとして実施しているが、繁忙時にはリソースが余らず対応できないケースがあった
- パートナーシップの形態で、各社の車両を使用する場合には、始業・終業点呼の際に車両移動が伴うため、移動時間の負担が大きい

## 運行実績等

- 【登録ドライバー数】 6名(伊予鉄道3名、伊予鉄バス3名)
- 【運行回数】 31回 ※ R7.12月末時点  
(伊予鉄道13回、伊予鉄バス18回)

### 【ドライバーの声】

地域内の移動を確保するという使命感をもって運行している

### 【利用者の声】

なかなかタクシーが手配できないときに、新サービスによって移動の足を確保できることはありがたい

## 特記事項

- 鉄道・バスの従業員は、業務の性質上基本的には“副業禁止”であるが、グループ企業内であり労務管理も適切に行えるため、本件のみ限定でOKと整理した
- 現在、タクシー運転士の確保が徐々に進んでおり、NRSのニーズは低調

## 【参考】パートナーシップの概要について

- 鉄道・バス会社とタクシー会社それぞれの役割
  - ・鉄道・バス会社 : ドライバー&運行車両の提供
  - ・タクシー会社 : 受注、運行管理、料金收受
- 鉄道・バス会社のNRS運転士は、タクシー会社とも雇用契約を締結
  - ➔ NRS中は、タクシー会社の指揮命令下にて運行
  - ※副業扱い



グループ会社間のパートナーシップにより実現できたこと

- グループ会社間での地域公共交通に対する使命感の共有
- 適切な労務管理、給与取扱(源泉徴収、社会保険)